

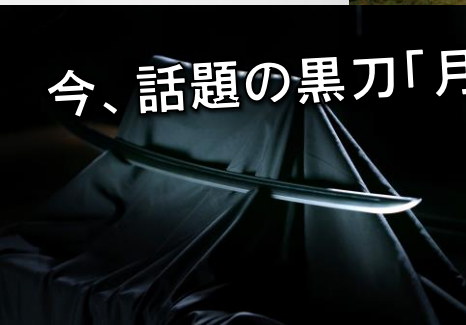
自然、人、鉄。奥出雲の歴史は「たたら」の歴史とともにある。

奥出雲とたたらの魅力伝える 奥出雲たたら展2020

OKUIZUMO TATARA EXHIBITION 2020



今、話題の黒刀「月下の笹」を展示！！



2020.9/19 Sat – 11/23 Mon

奥出雲たたらと刀剣館 10:00-17:00

島根県仁多郡奥出雲町横田1380-1

本書をお持ちいただくと入館料が4名様まで団体料金となります。

奥出雲町

島根県

〔島根県奥出雲町〕
ヤマタノオロチ退治神話の舞台となった山々や、美肌効果のある温泉があり、自然に恵まれた世界で唯一たたらが燃える町です。

主催：奥出雲町／奥出雲たたらブランド推進会議

奥出雲たたら展2020

OKUIZUMO TATARA EXHIBITION 2020

2020.9/19Sat -11/23Mon

奥出雲たたらと刀剣館 島根県仁多郡奥出雲町横田1380-1

入館料：大人530円／小中学生260円 団体料金：大人410円／小中学生210円

燃え続ける炎が
想いをカタチにする。

たたら製鉄とは

古来より続く「鉄」をつくる技術「たたら製鉄」森から得られた砂鉄、木炭、粘土、そして風という自然の素材だけを扱い、優れた輝を産み出します。原料の砂鉄は鉄穴流し（かんなながし）と呼ばれる技法により、山々を切り崩して採取します。世界的に鉱山は荒廃したまま放置されますが、鉄穴流し跡は、水田として再利用し、豊潤な大地として再生され、今も人々の暮らしを支えています。自然という相手を理解し、守りながら、つくり続ける仕組みは日本における「自然と生きる」ものづくりの原点です。

たたらと奥出雲をテーマにした作品展

H28年度から「たたら」と「奥出雲」をテーマに、刀匠・若手アーティスト・デザイナーが、現地ワークショップをしながら、「たたら製鉄」から生み出された「玉鋼」や「鉄滓」を素材に、今までにない作品、また、玉鋼の新たな可能性に挑戦する作品を制作しました。平成30年度には、地域ブランドとして「奥出雲たたらブランド」を立上げ、認証制度を創設し、全国の刀匠の技がつくり出した玉鋼製品を「奥出雲たたらブランド」として認証し、展示しています。また、併せて、「たたら」からもたらされた「たたら恵み」奥出雲町の産品も展示しています。



島根県奥出雲町は中国山地の山あいのまちです。スサノオノミコトが降臨したと伝えられる出雲神話発祥の地で、神話ゆかりの場所も数多く残っています。また、古くから「たたら製鉄」で栄え、製鉄に使われる砂鉄を採取するために行われた「かんな流し」で形成された特徴的な景観を有しています。今でも世界で唯一「たたら操業」が行われ、日本刀の原料となる「玉鋼」が生産されています。豊かな自然と気候で育まれるお米は、東の「魚沼」西の「仁多米」といわれる程美味しく、献上米にもなっています。

奥出雲たたらブランドとは



TATARA
IRON-MAKING
OKUIZUMO

「奥出雲たたらブランド」は、「自然」、「人」、「鉄」が織りなす物語に裏付けされた「もの」で、その「もの」をとおして「たたら製鉄」の今日的価値と「奥出雲町」という空間、そこで営まれている暮らしの価値を世界に向けて継続的・持続的に発信していきます。

そして、「奥出雲たたらブランド」の認証作品・製品を世界に発信し、日本のモノづくりの心・原点である「たたら」と「神話とたたら」の里「奥出雲町」をPRしていきます。

「奥出雲たたらブランド」は、たたら製鉄の技術や日本刀の中に見ることのできる技と美を象徴する証であり、奥出雲町のものづくりに関する様々な「思い」を形にして世界に発信していくための証です。

〒699-1592 島根県仁多郡奥出雲町三成358-1奥出雲たたらブランド推進会議（奥出雲町役場地域づくり推進課内）
TEL:0854-54-2524 FAX:0854-54-0052 E-mail:chiikidukuri@town.okuizumo.shimane.jp